

第3章 新たな価値を生み出すイノベーティブなコアカリキュラムの開発

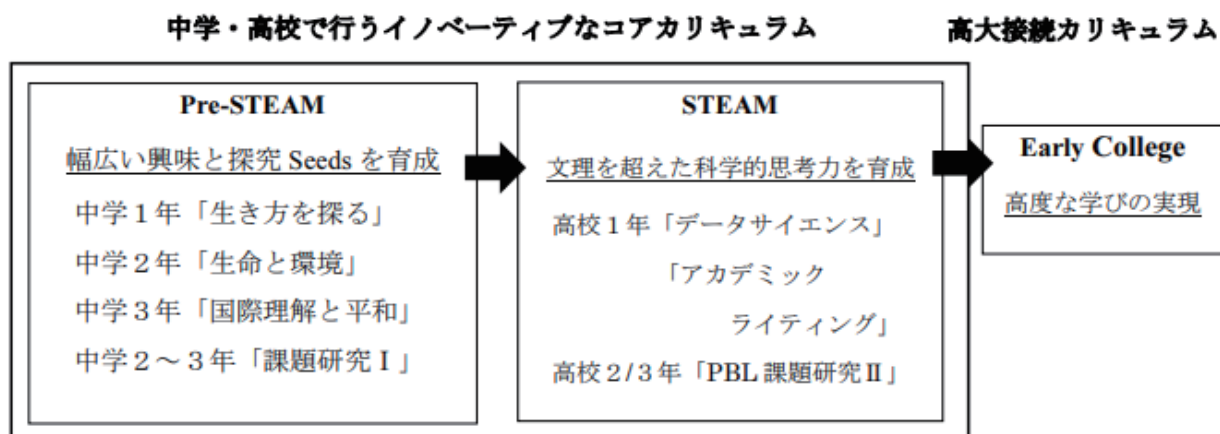
1節 Pre-STEAM：幅広い興味と探究 Seeds を育成

3-1-1 概要

(1) 目的

中学・高校と大学をつなぐカリキュラムの構築を目的として、新たな教科・科目群を中学と高校のカリキュラム内に設定した。非定型の社会課題を解決し、新たな価値を創造する力を育成することは既存の教科の枠組だけでは不十分であり、新たな枠組みが必要であると考えたからである。新たな価値を創造するためには、ものごとの本質を理解したうえで、自ら課題を見出し、正解のない課題に対して探究をし続ける必要がある。そのための新しい教科の枠組として下記のように、Pre-STEAM、STEAM、Early College を設定した。Pre-STEAM では、身近な疑問から地球的規模で多岐にわたる内容を中学段階で取り扱うことで、探究する力の基盤を育成し、高校で行う STEAM に繋げることを目的としている。

(2) 実践内容



Pre-STEAM では、生徒が自分たちで研究テーマを設定し、調べ学習を行い、多くの生徒が専門家にインタビューを行った。その後、校内での発表会、研究集録の作成を通して、学年全体で研究内容を共有している。

(3) 成果と課題

昨年度は、専門家へのインタビューはオンラインやメールが主であったが、今年度は、ほとんどを対面で行うことができた。自分でテーマ設定を行い、専門家を探してインタビューの交渉をし、聞いた内容を個人レポートや研究集録にまとめて発表会を行う中で、自分の研究を深めるのみでなく、探究活動の方法も学ぶことができた。

探究内容を学年で共有することによって、多様な領域における多角的な視点に立った考え方に接する機会となる。このことは、自らの研究を見直して思考の枠組みを再構成する経験につながり、新たな価値を生み出す力の基盤となっていくと考えている。

今後は、各プログラムの接続を検討し、検証していく予定である。（文責 石川久美）